

展示内容

有松の文化や伝統、発展にゆかりのある 人物など、有松の歴史を今に伝える



有松の歴史年表

江戸時代からの町並みが残る「有松」。
400年の歴史を日本の出来事とともにタイムスリップ。

有松の懐かしい写真展



有松は江戸時代の浮世絵にも描かれた町並みが今もなお残っていますが、その様子は少しずつ変わってきています。今と昔を皆様の記憶と見比べて思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

- 懐かしい有松の町並み、紺屋などの写真
- 有松東海道のビデオ3選 ●動画で町並み案内

所蔵:六鹿豊氏



有松駅の歴史

大正6(1917)年に開通した有松線。
当初は「有松裏駅」という駅名でした。
有松駅に改称したのは昭和18年のことです。
その後、駅舎の改築を重ね今に至っています。



所蔵:名古屋鉄道

- ・有松裏駅 大正6年5月8日開業
- ・有松駅 昭和18年11月1日 駅名を有松に改称
- ・桶狭間駅 昭和52年1月19日 二代目駅舎完成
- 昭和13年10月14日 三代目橋上駅舎完成
- 昭和6年開業 日付不明
- 昭和9年12月25日 休止、廃止

故竹田耕三コレクションより

世界の絞り



▲中国(チベット)

▼インド



▲ザイール共和国
(現コンゴ共和国)



- チリ・ザイール共和国(現コンゴ共和国)・インド・中国(チベット)・バングラデシュなど

▲アフリカ

▲チリ

絞りは最も原初的な染色方法のひとつで、インド、中国、アフリカ、南米など世界各地で自然発生的に生まれました。アンデス文明では紀元前からあったといわれ、その時期は定かではありません。日本にはシルクロード、中国を経て伝わったとされています。

今回は竹田氏が世界中から収集した貴重な絞り作品・布地を展示します。

浮世絵



▲五十三次名所図会 四十一 鳴海 名物有松絞り店



▲為信 『東海道中膝栗毛』弥次喜多の東海道絞り屋の図

江戸時代に当時の世相・風俗を描き出した庶民的な絵画である浮世絵に有松は数多く描かれました。特に広重の保永堂版東海道五十三次は大成功を収め鳴海・名物有松絞りとして著名です。題材として美人画、役者絵、名所絵等が取り入れられました。

ジュディ・オングが描いた
有松の大型版画が展示されます。

もう
ご期待!

保存会会員：伊藤陽子、加藤一成、川勝尚子、北川洋三、佐藤貴、鈴木章二、辻のぞみ(名古屋短期大学)、成田満、根尾文彦(桜花学園大学)、山田修生、山本文雄

その他の 有松イベント情報

※詳細は専用パンフレットでご確認ください。

有松まちなみ美術館

日時
会場

竹田家・旧山田薬局
2023年3月2日(木)～5日(日)
10:00～17:00
(入場無料/16:00)

名古屋有松郵便局
2023年3月2日(木)～24日(金)
9:00～17:00
(土日は除く)

永井家
建物前
(常設展示)

有松茶会

日時:2023年3月25日(土)
10:00～17:00
会場:竹田家茶室「栽松庵」・書院・三番蔵

ご来場の皆様へのお願い

新型コロナウイルスの感染予防対策を実施しております。
ご来場の際には「マスク着用」「アルコール消毒」のご協力宜しくお願い致します。